

高断熱アルミサッシ サーマルII 段窓無目 組立て説明書

■組み立てられる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
- ▲ **注意** ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

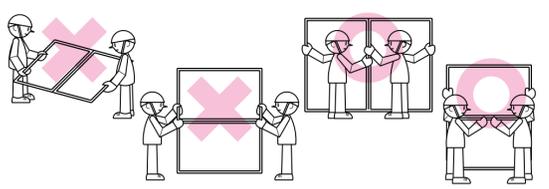
- ▲ 注意**
- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。
 - ・指定個所には必ずシーリング材(別途)を充填してください。
 - ・段窓無目に張り付けてあるシール材は、絶対にはがさないでください。
 - ・段窓で上段にFIX窓を使用する場合は、いったん下枠補強ブラケットを取り外し、下枠補強ブラケット取付けねじのみ再度取り付けて、ねじ頭にコーキングしてください。
 - ・ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■組立て上のお願い

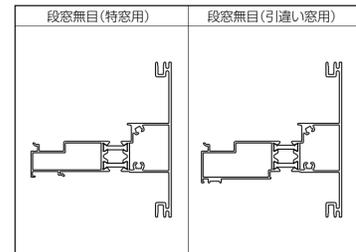
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- ガラス破損防止のため、ガラスは枠を躯体に固定した後にしてください。
- 枠連結部に無理な力をかけないでください。枠が変形するおそれがあります。移動する場合は、段窓無目部分を必ず支持してください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- 段窓無目は、特窓用(テラスドア含む)と引違い窓用(テラス含む)とで形状が異なりますのでご注意ください。

■組立て後の取扱いとお願い

- 組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。枠が変形するおそれがあります。
- 移動する場合は、段窓無目部分を必ず支持してください。



■段窓無目の種類



■組立てねじ一覧表

※下表の記号は本文中の記号を表します。確認のうえ使用してください。

①	単体サッシ本体と同様	①
M4×100小ねじ	φ4×20ナベタッピンねじ	φ4×10バンドデ克斯ねじ

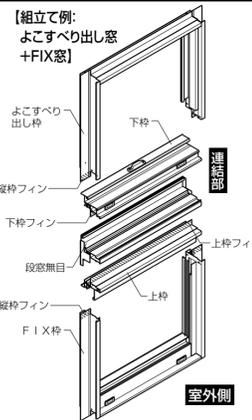
■組立て順序

1 縦枠・上下枠フィンのカット

- 連結部の縦枠・上下枠フィンを()部をプライヤー等で折り取ります。

2 段窓無目との連結

- 上下枠と段窓無目を組み合わせ、ねじ止めします。

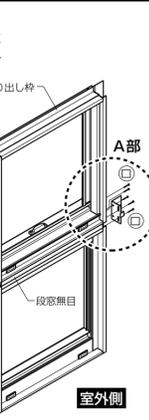


3 枠の組立て・シーリング

- 上下の窓枠を段窓無目と一緒に組み立て、段窓無目外側カバーをねじ止めします。

▲ 注意

- ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

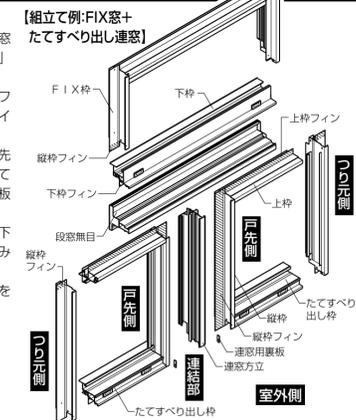


■連段窓の場合の組立て順序

1 連結前の準備

- ※連段窓の詳細は、「連窓方立180°組立て説明書」を参照してください。

- ①連結部の縦枠・上下枠フィンを()部をプライヤー等で折り取ります。
- ②たてすべり出し窓の戸先側縦枠(室内側)の組立てねじを外して連窓用裏板を取り付けます。
- ③たてすべり出し窓の上下枠と、戸先側縦枠を組み立てます。
- ④FIX窓の上枠と縦枠を組み立てます。



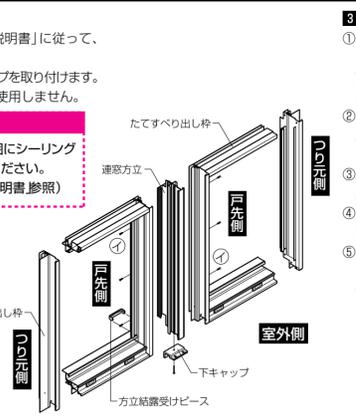
2 連窓部の組立て

- ①「連窓方立180°組立て説明書」に従って、左右の枠を連結します。
- ②連窓方立下端に、下キャップを取り付けます。※この場合、上キャップは使用しません。

▲ 注意

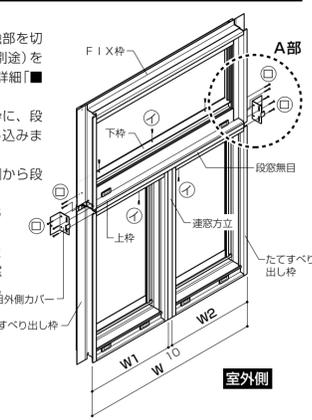
- 下キャップ取付け後、周囲にシーリング材(別途)を充填してください。(「連窓方立180°組立て説明書」参照)

- ③つり元側縦枠を取り付けます。
- ④連窓方立下端に、方立結露受けベースを取り付けます。



3 段窓部の組立て

- ①段窓無目の連窓方立接触部を切り欠き、シーリング材(別途)を充填します。(組立て詳細「連段窓の場合」参照)
- ②たてすべり出し窓の上枠に、段窓無目を室外側から差し込みます。
- ③FIX窓の下枠を室外側から段窓無目に差し込みます。
- ④段窓無目を上下枠のねじ穴から固定します。
- ⑤FIX窓(上枠・縦枠)とたてすべり出し枠を段窓無目外側カバーで固定し、段窓無目外側カバーをねじ止めします。

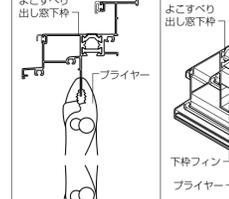


■組立て詳細

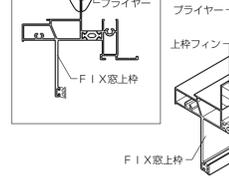
1 縦枠・上下枠フィンのカット

- ①連結部の縦枠・上下枠フィンのV溝にカッターで1~2回スジをつけます。
- ②プライヤーで、()部を折り曲げながら取り除きます。

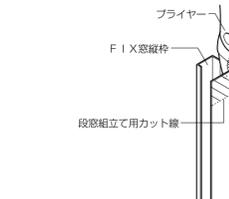
●下枠フィン



●上枠フィン



●縦枠フィン



2 段窓無目との連結

▲ 注意

- 段窓で上段にFIX窓を使用する場合は、下記に従ってください。

- ①下枠補強ブラケットを取り外します。



- ②下枠補強ブラケット取付けねじのみ再度取り付けてねじ頭にシーリングします。



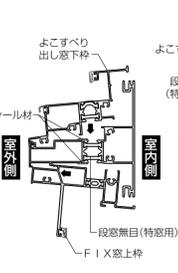
※W1871未満の場合は、下枠補強ブラケットの取付けはありません。

段窓無目(特窓用)の場合

- ①段窓無目(特窓用)と上下枠を一緒に組み合わせ、端部を面一に合わせます。
- ②上下枠の皿穴と段窓無目(特窓用)のU字ホールを合わせ、ねじ止めします。

▲ 注意

- 漏水のおそれがありますので、段窓無目(特窓用)に張り付けてあるシール材は、絶対にはがさないでください。

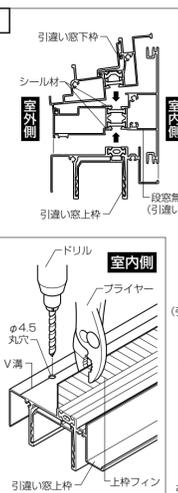


段窓無目(引違い窓用)の場合

- ①引違い窓上枠(室外側)のV溝に、ドリル等でφ4.5の丸穴をあけます。※ピッチは上枠アングル部取付け穴(皿小ねじ)と同じです。
- ②段窓無目(引違い窓用)と上下枠を一緒に組み合わせ、端部を面一に合わせます。
- ③上下枠の皿穴と段窓無目(引違い窓用)のU字ホールを合わせ、ねじ止めします。
- ④①であけた丸穴からねじ止めします。

▲ 注意

- 漏水のおそれがありますので、段窓無目(引違い窓用)に張り付けてあるシール材は、絶対にはがさないでください。



3 枠の組立て・シーリング

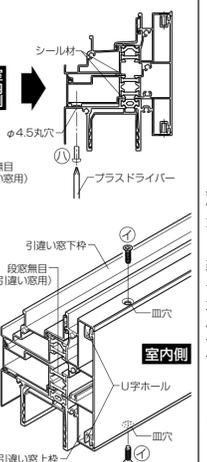
- ①上下の窓枠をそれぞれ組み立て、段窓無目と組み合わせます。
- ②段窓無目と縦枠の継ぎ目()部にシーリング材(別途)を充填します。
- ③段窓無目外側カバーを取り付け、指定の位置()部にシーリング材別途を充填します。

▲ 注意

- 漏水防止のため、指定個所には必ずシーリング材(別途)を充填してください。

■A部詳細図

- ※図は段窓無目(特窓用)で説明していますが、段窓無目(引違い窓用)も同じ要領で組立て・シーリングをしてください。

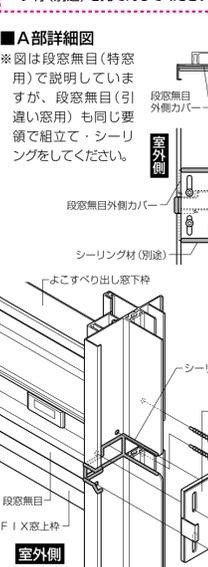


連段窓の場合

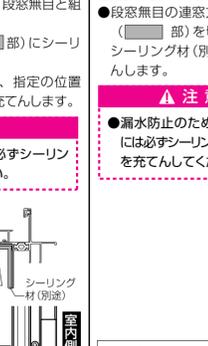
- 段窓無目の連窓方立接触部()部を切り欠き、シーリング材(別途)を充填します。

▲ 注意

- 漏水防止のため、指定個所には必ずシーリング材(別途)を充填してください。



連窓方立180°(50) 【上部に連窓方立がある場合】



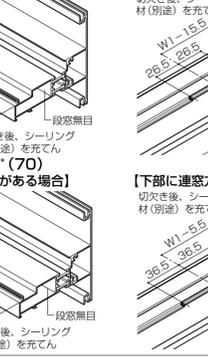
連窓方立180°(70) 【上部に連窓方立がある場合】



【下部に連窓方立がある場合】



【下部に連窓方立がある場合】



【組立て例: よこすべり出し連窓+FIX連窓】

